

グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	山口県立大学
申 請 区 分	タイプB
〔評価コメント〕	
<p>本構想は公立大学として地域との関わりを重視したグローバル人材育成構想であり、明確な戦略に基づいて構築されているとともに、学生が修得すべき能力も具体的で、達成目標、評価方法も十分なものである。また、構想の実施に当たっては、地域の行政、民間企業等の協力を得た「域学共創学習プログラム」を中心に据え、アクティブ・ラーニングを取り入れ、プログラムの有効性の向上に努めており、高く評価できる。また IPD (Initial Professional Development) ポイント制度により学生の国際交流活動や留学プログラムへの参加をポイント化して教育の可視化を図るとともにインセンティブを供与し、学生のモチベーションを上げようとする仕組みはユニークである。</p> <p>しかしながら、構想における挑戦的な目標を達成するためには、その教育を支える教員体制の整備、留学等の海外派遣者のためのプログラムの構築、また、域学連携及び民間企業との取り組み等における実践的、具体的な努力と工夫について更なる検討が望まれる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にす国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	